

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 住民情報システム運営事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	17. 情報システム費	担当所属	情報システム課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	217,625	第5章 基本施策5 施策4	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	-
							行財政運営	-
							行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		198,471

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								198,471

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・住民情報システムの適切な運用及び保守管理を行います。</p> <p>・住民基本台帳ネットワークシステムの適切な運用及び保守管理を行います。</p> <p>・住民情報システムに必要なソフトウェア(町・字ファイル)の調達及びデータ入力作業等を行います。</p> <p>・自治体中間サーバー・プラットフォームの適切な運用及び保守管理を</p>	<p>(事業の目的) ・統合パッケージシステムによる業務システムの運用を行い、業務の標準化、最適化を図ります。</p> <p>・データセンターや自治体中間サーバー・プラットフォームを利用し、セキュリティが高く、安定した基盤による運用を行います。</p>	<p>(事業の効果) ・業務の標準化、最適化を行うことで、業務効率の向上及びトータルコストの削減を図ります。</p> <p>・セキュリティが高い安定した基盤を利用し、情報セキュリティに配慮された安全な運用を実現します。</p>
<p>(事業実施上の課題点) ・国が進める自治体情報システムの標準化・共通化の状況に影響されるため、注視する必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・データ作成を行う紙の原票が減少傾向となっていることから枚数を削減しました。</p> <p>・ガバメントクラウドの活用を見込み、住民情報システムのサーバー設備使用料を削減しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・国が実施するガバメントクラウド事業が、予定どおり実施される必要があります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	190,971	204,222	△13,251
13	3,383	3,416	△33
18	4,117	5,465	△1,348

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	16	02	01	01	02	00	社会保障・税番号制度システム整備費補助金	0	0	1,351	△1,351
差引一般財源								0	198,471	△1,351	199,822